



スロック懇談会



7月に続き、8月21日(月)月寒東会館に会場を移し、東地区16町内会と関係機関合わせて25名の参加により開催しました。

地域で何が出来るか、どんな助け合い活動が出来るかをテーマに、現在の行政の支援体制について、《豊平区社会福祉協議会の高谷亮介次長》からレクチャーをいただきました。次に、グループワークとして、《さわやか財団インストラクター 山本純子さん》の指導助言を受けながら、ゲーム仕立てにした、助け合う・手を差しのべる活動を有償ボランティアとして状況を具現しながら、グループ毎に議論を深めました。「助け合いサービスを一定有償化することにより、サービスがスムーズに進む。町内会で話し合ってみたい」という声もあり、有意義な一日となった。



高谷次長からのレクチャーを熱心に聴く参加者



契約が成立し、はい握手～！



第 2 回 研修会

11月6日(月)月寒公民館体育室



認知症予防体操を体験中！！

～いつまでも自分らしく自宅で暮らすには～をテーマに福祉推進員・町内ボランティアの方々の他に一般住民の方にも公開し、113名の方々が熱心に耳を傾けていました。《認知症患者を在宅で》という身近な話題をテーマにして、どの様な社会資源を利用し、行政の支援をいかに活用することにより、人間らしく永く自立させることが出来るか、そのためにどのように予防をするか、介護支援センター末永さんと豊平区社会福祉協議会の望月さんのお話を傾聴しました。



にぎにぎ交流会



月寒児童会館を利用している小学生と、地域にお住いの方々の世代間交流会。今年は9月4日(月)賑やかに開催されました。アニメーション・一輪車・こま・ジターリング・ブルボンちえみ・ミニオンスタイルの歌など、児童からの発表が6グループもあり、その堂々とした演技に拍手喝采でした。また、大人と子どもの混合チームを作り、協力し合ったゲームは大いに盛り上がり笑顔あふれる交流会でした。

アニメーションを発表した子供たちが作成時の苦勞を振り返りました。



会場：月寒児童会館



サロン合同



季節はずれの台風 21 号通過に伴う天気の心配はありましたが、今年のサロン合同交流会は、10月30日(月)に月寒公民館体育室にて行われました。今年も縁日風に各サロンのブースをもうけ、日頃行っている各サロンの内容を披露し、参加者はそのブースを体験し、ゆっくり楽しみながら回れる仕組みにしました。押しもらったスタンプの中に特別賞があり、当たった方は会場内から祝福の拍手を頂いていました。

因みに、昼食は今年もカレーライスでした！



わたし血圧大丈夫!!

食後のコーヒーはいかがですか？





あっちこっちあんぱんさろん



月寒東会館会場にて



南月寒小学校ミニ
児童会館会場にて

3カ所の会場で年6回開催しています。豊平区の子育て支援系の保育士さんが、ボードビルや手遊びなどをボランティアさんと一緒に披露したり、読み聞かせボランティアさんのお話や、季節の制作などもあります。最後には、アンパンマン体操をして終わります。



【イクメン あっちこっちあんぱんさろん】

月寒公民館会場

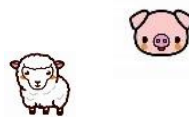


パパと一緒にさかなつり

8月5日(土)月寒公民館大研修室で10組大人15人(うちお父さん6名)子ども19名(うち小学生2名)と大勢集まっていたいただき盛大に行われました。

ボードビルの「はたけのポルカ」では、芸達者なパパ達に参加してもらい、大喝采!!子ども達も大興奮でした。また、魚釣り・玉入れ・輪投げと親子でゲームも楽しみました。子育てボランティアの方が、参加型の読み聞かせで「まめうしくんとこんにちは」「おおきなかぶ」を読んでもくれました。子どもたちも声を出して大喜びでした。

お父さんお疲れ様でした!



『はたけのポルカ』 パパやる~!!



子育てママのクッキング



お母さんからの声

「子育て中のお母さんに一時でも料理に集中してもらい、料理のレパートリーを広げてもらおう」との思いから、託児付きの料理教室を年一回開催しています。今年度は11月17日(金)に実施しました。

お母さんの調理中、別室で子育てボランティアさん・民生委員さん・福まちの事務局員が託児をしています。おもちゃで遊んだり、アンパンマンのビデオを見ながら一緒に歌ったり踊ったり。中にはお母さんを思い出して泣き出す子。泣き疲れて眠ってしまう子。

調理終了後はお子さんと一緒に料理室に移動し、試食タイムです。

今年は、①くまさんのミートローフ②さつま芋のあっさりシチュー③マクビティーケーキの3品を、(株)明治の管理栄養士さんの指導のもと、食生活改善推進員さんのサポートで作りました。

託児をしてくれたボランティアさんからは、「孫のような感じで接しました」との声を頂きました。

- ・いつもは作れない内容で、レシピを見ながら家でも作ってみたいと思います。
- ・子どもが喜んで食べていた。
- ・とっても楽しかった。
- ・年に2回あっても参加したいです。



試食タイム!! いただきま〜す♡

福祉除雪協力員の登録に感謝!

福祉除雪とは、お年寄りや体に障害があるなど、除雪作業が困難な状態で生活に不自由されている方に対し、札幌市社会福祉協議会が行っている福祉事業です。月寒地区の福まちでは今年度、豊平区社会福祉協議会から届いた、利用者と協力員の方の名簿を、各町内(自治)会長に確認していただき、区社協へ返却いたしました。

ご協力ありがとうございました。

一高齢者見守り<調査書>提出のお願い

調査書は既にお配りしてありますが、必要事項を記入後、取りまとめ、返信用封筒でご提出いただきたいと思います。また、平成29年度のお一人暮らし高齢者名簿の確認をされていない町内(自治)会も調査終了後、お渡ししてあります2部のうち1部を同封して、3月22日までにご提出ください。

宜しく願いいたします。

協力：札幌大学 地域共創学群 地域創生専攻

<月寒地区福祉のまち推進センター> ☎・FAX 857-2370

月寒中央通7丁目2-6 青木ビル別館102号室

(事務所開設日 毎週 火・木 10:00~15:00 祝祭日、お盆、年末年始休み有り)

ホームページ web.sapporo-u.ac.jp/~koyamahp/fuku/